

# 誠他道無

## 大島大火

58年前の1月11日、元町地区の約7割、大島町の3割が焼失する程の火災が発生しました。大島大火として当時の10大ニュースにも取り上げられています。今週の朝礼では、校長先生より大島大火についてのお話がありました。初めて聞いた生徒もいたのではないのでしょうか。

### 【元町大火】

瞬間最大風速36.2メートルの強風下、11日午後11時10分頃出火、翌12日午前6時45分鎮火。全焼584棟418戸、公共建物の全焼は図書館、大島支庁、郵便局、法務局大島出張所、農協等。  
焼失面積16万5,000平方メートル。罹災世帯408世帯1,273人。被害総額20億7,000万円。12日災害救助法適用。3月までの全国からの見舞金総額1億2,880万円。  
大島小史 昭和40年～44年より

これほどの大規模火災、そして夜遅くの時間帯であったにもかかわらず、死者が1名も出なかったことは奇跡に近いことです。その背景には町民の素早い避難と消防団の方々の迅速な誘導があったのだと思います。

私たちは過去から学び、今を生きています。過去の事件や災害が風化してしまえば、そこから学ぶことはできません。過去から学んだことを次世代に語り継いでいくことは、今を生きる私たちの責務でもあります。大島では噴火、土砂災害、津波など島特有の災害対策も必要です。学校で行う避難訓練だけではなく、いつ何時起こるか分からない災害に対応していく力を養う必要があります。その時の判断材料として過去の出来事が大いに役に立つはずですよ。

過去にいくども甚大な津波被害に遭ってきた三陸地方に伝わる言葉「てんでんこ」には、「各自」「めいめい」の意味があります。津波てんでんこなら、大地震がきたら、一刻も早くめいめいが高台へ逃げる。命てんでんこなら、自分の命は、なんとでも自分で守るという意味です。こうした言葉が語り継がれてきた背景には、過去の地震・津波の際に、家族や知人を助けにいったことで避難が遅れ、多くの死傷者が生まれた事実があるからです。つまり、大地震が起きたら取るものもとらず、各自てんでんばらばらに高台に逃げることで、結果として全員が助かるというの意味が津波てんでんこ、命てんでんこには含まれています。語り継ぐことで助かる命が必ずあります。私たちも次世代にしっかり語り継いでいきましょう。

大島町立第一中学校  
第3学年 学年通信 第36号  
令和5年1月20日（金）発行

## 今週の道徳

教材名：その子の世界、私の世界

内容項目：国際理解

国際理解をテーマに授業を行いました。少年兵、貧困、難民、児童労働について写真を見ながら国際理解について考え、今回は特に児童労働に焦点を当てました。私たちに身近なチョコレートが安価で手に入る背景には生産国の労働問題があります。児童労働は世界的に禁止されていますが、依然として環境は変わっていません。授業では児童労働を解決する方法の一つとして「フェアトレード」を紹介しました。自己を見つめる発問として「あなたならフェアトレード商品を買いますか」という質問をし、児童労働の解決策について班ごとに活発な意見を出すことができました。

### 【ワークシートより】

- 「フェアトレード」という単語から、このような言葉を使わないといけないような貧しい国がある中で、自分はフェアトレードなどで手助けができれば良いなと思った。全てがフェアトレードになったら良いのでは？と考えた。各商品にも他の貧しい国が関わっているのかもしれないからすべてフェアトレードにしたら国際問題の手助けになると思った。
- 児童労働については元から知っていたので、考えを深められたと思います。フェアトレードは名前を聞いたことあるぐらいだったので、どういう役割なのか、どうすれば買ってくれる人が増えるのか考えられて良かったです。児童労働の問題を改善する取組があるけど、その問題は全然改善されていないので、これからの取組について注目していきたいです。

## 来週の時間割

	23（月）		24（火）		25（水）		26日（木）		27（金）	
	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B
1校時	理科		英語		道徳		英語		国語	
2校時	英語		数学		社会		体育		理科	
3校時	体育		理科		体育		社会		英語	
4校時	数学		社会		理科		理科		学活	
5校時	国語		国語		美術		数学		天文学講座	
6校時	社会		体育				専門委員会			

※25日（水）職員会議のため、5校時終了後に下校となります。

※インターネット出願における、出願情報入力の確認・承認が終了しました。クレジット決済がまだのご家庭は、27日（金）までに終了するようお願いいたします。